

あ と が き

便利な時代である。「核データニュース」を検索すると、「Nuclear Data News」が最初に出てきて、これをクリックすると「核データ評価研究グループ」のホームページの「核データニュース」画面になる。ここには、本ニュース全てのウェブ版が載っている。本ニュースの前身である JNDC ニュースの No.1 (1966 年 3 月発行) の「はじめに」を読んだら、「核データセンター」設立を目指す熱い思いに遭遇した。“何とすることだろう！”その「核データセンター」は 10 年後に設立され、30 年間存続し、JJ 統合・独立行政法人化によって「核データ評価研究グループ」へと変遷したのだ。40 年間とは、かくも長き年月なのか。

国立大学法人化から 2 年半、JJ 統合・独立行政法人化から 1 年が経過した。中期目標、中期計画、年次計画、自己点検、自己評価、外部評価、第三者評価、等々と忙しい時代である。しかし、先哲が 40 年前に「核データセンター」設立に熱き思いをはせたように、我々も今、核データ活動の未来を熱く語りたい。

2006 年 9 月 18 日 井頭 記

iga@nr.titech.ac.jp

核データニュース編集委員会

中川庸雄 (委員長、原子力機構)、井頭政之 (東工大)、岩本 修 (原子力機構)、
山野直樹 (東工大)、吉田 正 (武蔵工大)、
[オブザーバ] 喜多尾憲助、[編集] 石橋貞子